

軒先パーキングは、社会問題を解決する新たな駐車場のシェアシステムです。お目当ての施設の駐車場は大混雑、道路也大渋滞。一方で近隣の月極駐車場や住宅の駐車場は空いている・・・そんな世の中のミスマッチを解決し、お出かけする方も、駐車場のオーナーも、近隣の方もみんながハッピーになれるのが軒先パーキングです。

札幌ドームエリアで予約のできる駐車場 おすすめ 38 件

距離順

料金順

📍を目的地に移動してください。



地図📍より313m

1,500円/日~

即 利用可能



札幌ドームACTパーキ...

地図📍より434m

1,000円/日~

即 利用可能



【札幌ドーム】羊丘パ...

地図📍より444m

1,000円/日~

即 利用可能



福住3条4丁目 第1駐車場

地図📍より656m

2,500円/日~

トップ > 北海道の駐車場 > 札幌市豊平区の駐車場 > 札幌ドーム周辺の駐車場





Company

株式会社notteco

Category

移動

「行ってみたいを叶える」「行きたいと出会える」相乗り相手が見つかる国内最大ライドシェアサービス「notteco」

「安く移動したい人」と「ガソリン代などの実費を節約したいドライバー」をつなげる日本最大の相乗りマッチング・サービス

“行ってみたい”を叶える “行きたい”と出会える  
移動をもっと楽しく、車で冒険しよう



どこから乗りますか？



どこまで乗りますか？



相乗り検索



Company

株式会社DeNA  
SOMPO Mobility

Category

移動

一般のオーナーさんが所有するあのクルマに乗れる。  
気分やシチュエーションに合わせて、幅広いバリエーションのクルマを自由に選べる。  
Anyca(エニカ)は、そんな新しい共同使用のカーシェアリングサービスです。

Anyca(エニカ)って何?  
What is  
**Anyca?**

“乗ってみたい”に出会えるカーシェアアプリAnyca(エニカ)は、  
個人間でクルマをシェアする、新しいカーシェアサービスです。  
ご利用は「ユーザー登録」から簡単4Step!

Step 1

予約リクエスト / 承認



- ・ドライバーは気に入ったクルマをオーナーに「予約リクエスト」
- ・オーナーは予定に合わせて、返答

Step 2

予約確定



- ・オーナーが「予約リクエスト」を承認すると、予約確定

Step 3

クルマの受渡



- ・待ち合わせ場所で、クルマの受渡
- ・オーナーによってはスマートデバイスを使って簡単に受渡

Step 4

クルマの返却



- ・ドライバーは運転後、オーナーにクルマの返却



# Anyca

Company

株式会社DeNA  
SOMPO Mobility

Category

移動



「0円マイカー」とは、DeNA SOMPO Mobilityが所有する、レンタカー登録及びカーシェア受け渡し用機器の取り付けをした車をオーナーが管理・レンタカーとしてのカーシェアのサポート※1をすることを条件に一定回数は無料でご利用いただける新しい仕組みのサービスです。

提供する車種は、BMW、メルセデス・ベンツ、レクサスなどのAnycaでも人気が高い外車を含む13車種の中から、エリアなどの条件から分析して、Anycaから提示します。

Anycaがこれまでの個人間カーシェア実績で培ったビッグデータを元に、エリアや車種などによる需要を分析し、

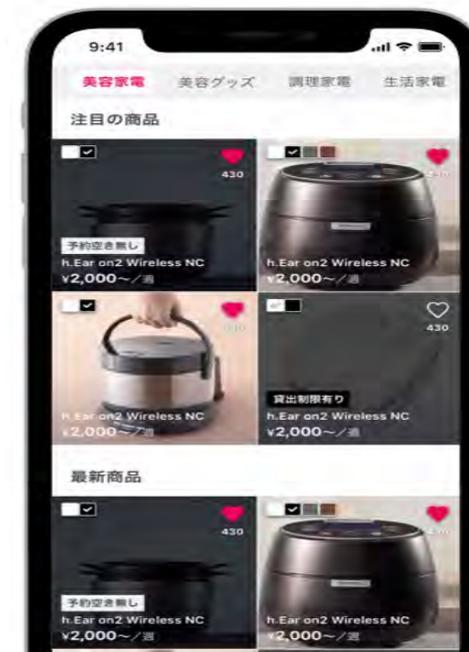


## つい買っちゃったもの 貸してお金に！

- 毎日使わないのに場所をとるものがある
- なんとなく買ってしまっても使わないものがある
- トランクルームに預けたままのものがある

## いま欲しいもの 借りて試そう！

- プレミアムな商品を買わないで使ってみたい
- 同カテゴリーの商品を購入前に比較したい
- 「モノ」をあまり持ちたくない



# Laxus

Company

ラクサス・テクノ  
ロジーズ株式会社

Category

モノ

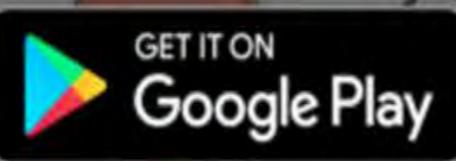
TVCM放送中

世界中のバッグがあなたの手の中に

# Laxus

月額制でブランドバッグが  
とっかえひっかえ使い放題。

今話題のサブスクサービス



アプリをダウンロードするだけで  
1ヶ月無料※でバッグお試しプレゼント！

※日数換算で約40日分の10,000円分のポイントをプレゼント。

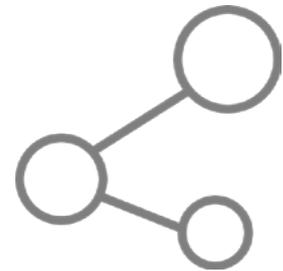
# シェアリングエコノミーのバリューチェーン

---

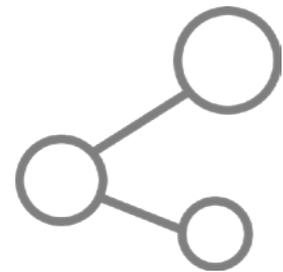
---

# 強みと将来性

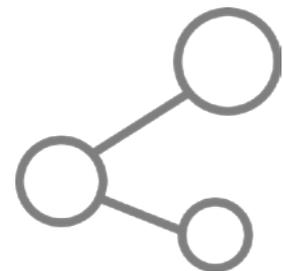
---



女性・高齢者にも活躍の機会が与えられ、一時的な現象ではなく、ゆっくりと、確実に広がるメガトレンド（政府未来投資戦略にも）



エスクロー決済＋データエコノミーに繋がるデータ取得機会の豊富さ



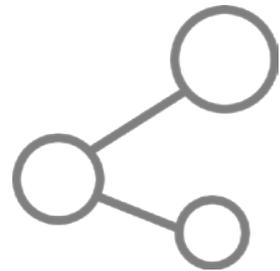
SDGs、ESG投資など近年の世界的なトレンドにも合致

---

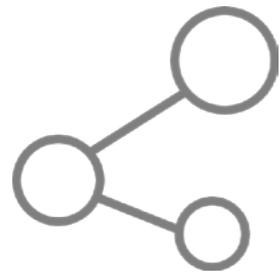
# 課題

---

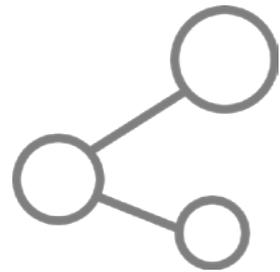
# シェアリングエコノミーの課題



プラットフォーム—至上主義のリスク  
(今後規制される可能性も)



直接取引のリスク  
(保険会社との連携の強化が必須)



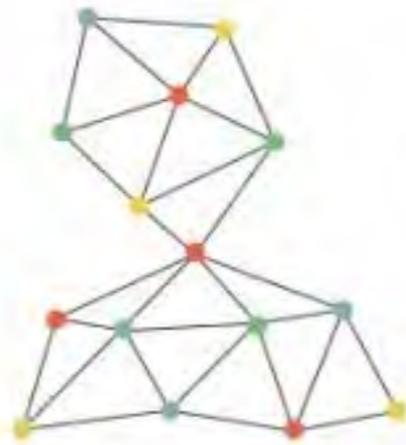
行き過ぎた信用社会  
(スコア競争とWinner takes All)

# 安全安心のための取組み

---

シェアリングエコノミー認証制度等～

シェアを、みんなのものへ



# SHARING NEIGHBORS

- 2020年1月までに、個人会員1万人の会員獲得を目指す
  - シェアリングシティと連携し  
全国の各地域でシェアワーカーの創出、  
サポート支援を行える仕組みを構築していく

シェアを通じて好きを仕事したい、  
暮らしを豊かにしたい人をサポートする会員制プログラム

## SHARING NETWORK



シェアに共感する人たちのリアルな  
声を限定Facebookや、メルマガで得  
られる特典

## SHARING CAFE



ノウハウや知識が得られるイベント  
への参加機会(月1回～)

## SHARING BENEFIT



働く様々な不安やリスクをカバーでき  
る福利厚生制度

## ガイドライン内容の説明（一部抜粋）

### ★ホストがサービス提供前に気をつけたい4つのポイント

---

1. プラットフォーム上の利用マニュアルやQ&Aをよく読んでからホスト登録をすること。
2. ホストの自己紹介やサービス情報の掲載は、人気ホストのサービスを参考にして詳細に記述すること
3. サービス購入上の注意点も記載
4. まずはゲスト（購入者側）からはじめること

### ★ゲストがホスト選びをする時の4つの基準

---

1. プラットフォームから「スーパーホスト」などのサービス品質の認証を受けているホストを選ぶこと。
2. レビュー評価の「高さ」×「多さ」×「内容の良さ」の平均値に優れたホストを選ぶこと。
3. 該当サービスを「過去にレビューした人物」が信頼できるホストを選ぶこと。
4. 本人確認実施済の表示 や説明文、SNS（フェイスブック、Twitter）で信頼性の確認をする。

# シェアリングエコノミー認証制度の概要

# 認証制度とは？

シェアリングエコノミー認証制度は、シェアサービスの安全性・信頼性を評価し公表することで、利用者の効率的・合理的なシェアサービスの選択を促す制度。

政府の公表したガイドラインに基づき策定した自主ルールに従い、シェアリングエコノミー協会が第三者として認証しています。

安心・安全なシェアサービスを提供する事業者の認知向上とそれによるシェアサービス利用者の拡大を目的としています。

公式サイト：<https://sharing-economy.jp/ja/trust/>



シェアリングエコノミー  
認証マーク

# ルールメイキング・デザイン比較

	自主規制	共同規制	法規制
概要	関係者間（業界団体）のいわば「紳士協定」	自主規制＋政府（省庁）ガイドライン	いわゆる「法律」、「施行規則」、「施行令」など
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ お手盛りのリスク</li> <li>・ ルール形成の困難さ</li> <li>・ 実効性に疑義</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自主規制のデメリットを公的機関が共同で管理することで補完</li> <li>・ 最短1年程度で運用開始が可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 立法事実から生まれる法目的達成のため厳格な手続の下で制定</li> <li>・ 憲法による制約</li> <li>・ 制定まで3年～</li> <li>・ 執行力を国家機関が担保</li> </ul>
具体例	各種団体のガイドライン等	<u>シェアリングエコノミー認証制度</u>	住宅宿泊事業法（民泊新法）と関係政省令

# シェアリングエコノミー検討会議・認証制度創設の背景等

## 日本の現状

米国や英国・ドイツなどの諸外国と比較して、シェアリングエコノミーの認知度や利用率が総じて低い。

## 背景・理由

「事故やトラブル時の対応に不安があるから」という意見・考えが浸透（40～50%）している。  
「行政による規制やルールの整備・強化が必要である」と回答した人が半数を超えている。

## 課題

サービスを実装していく上で、安全性・信頼性の確保や認知度を向上させなければならない。

※『平成28年版情報通信白書』、PwC「国内シェアリングエコノミーに関する意識調査 2017」の調査結果を参照